



おきさちさんのコラム

ナチュラルな暮らしを楽しむ



その 18 ナチュラルクリーニングで、ダウンジャケットやセーターを上手に洗う

ダウンジャケットやセーターを出す季節になりましたね。夏と違って、じゃぶじゃぶ洗えない衣類が多い気がしませんか？

ダウンジャケットのクリーニングは、数回で新しいものが買えそうなくらい高いですよ。それに、汗など水溶性の汚れはドライクリーニングではあまり落ちないそうです。シーズン中に汚してしまい、翌日も着たいこともあるでしょう。そんな時は自宅で洗うチャンスです。

まず洗濯表示で家庭洗濯可能か、ご確認ください。ダウンは水鳥の羽。水には強いのです。まず乾いているうちに、ファンデーション汚れにクレンジングを塗っておきます(なければ省略)。

ダウンジャケットが入る大きめのバケツを用意します(柔らかなバケツが便利)。バケツ1杯20Lくらいのぬるま湯に、**液体スノール**を30mLほど入れ、ダウンジャケットを漬け込み、数回水中に押しこむと、水が濁ってきます。汚れが緩んだ合図ですので、袖口や襟の部分汚れに**スノール純石けん**をこすり付け、歯ブラシなどで落

とし、さらに押し洗います。すぐ前に裏返して、洗濯機で1分脱水します(羽が吹き出さないよう表面にコーティング

加工されたものもあり、表のままだと水が抜けにくい)。すすぎは2回、水がきれいになったら終了です。2回目のすすぎの際、**クエン酸**を小さじ1杯ほど入れるとしなやかな風合い



になります。その後がポイント。**脱水後すぐ乾燥機で20分だけ乾かします。**洗濯機に乾燥機能がないならコインランドリーでもいいです。濡れたままにすると、ダウンが偏ったり、雑菌が繁殖したりします。取り出したら天日干し。晴れた日なら1日でOK。乾いたらダウンが偏っているところを手でほぐし、再度数分、乾燥機にかけるとふわっふわです。

セーターは、すすぐ前に脱水機にかけないこと以外ほぼ同じです。また、乾燥機には入れず、日陰で平干しします(アンゴラ、モヘアは縮みやすいので水洗いは避けてください)。

家庭で洗えないものがあることも含めて、やっぱり冬物はなるべく汚したくないですよ(フリースやアクリルセーターは洗えますが、汚れを寄せやすい化繊です)。私は割烹着を愛用しています(長袖エプロン風)。子ども達もお食事スモックを着ます(古ワイシャツの襟と袖口を切ってゴムを入れたもの)。暖かいし、こぼしても洗ってすぐに乾きます。パンくずなどが繊維に入り込まないので、食べかすを家じゅうにまき散らす心配ありません。

汚さない技と簡単に洗える方法を知っていれば、服は確実に長持ちします。流行が去っても、体型が変わっても、服がきれい買い換えにくいですが(苦笑)。



興 幸子(おきさちこ)さん

大学で天然物化学を専攻し、製薬メーカー、調剤薬局、病院に薬剤師として勤務。安全で気持ちの良い生活法を提案する「ナチュラル家事」の講師として各地で講演中。薬剤師、公益社団法人日本アロマ環境協会認定アロマセラピー検定1級、ハウススキーピング協会認定整理収納アドバイザー